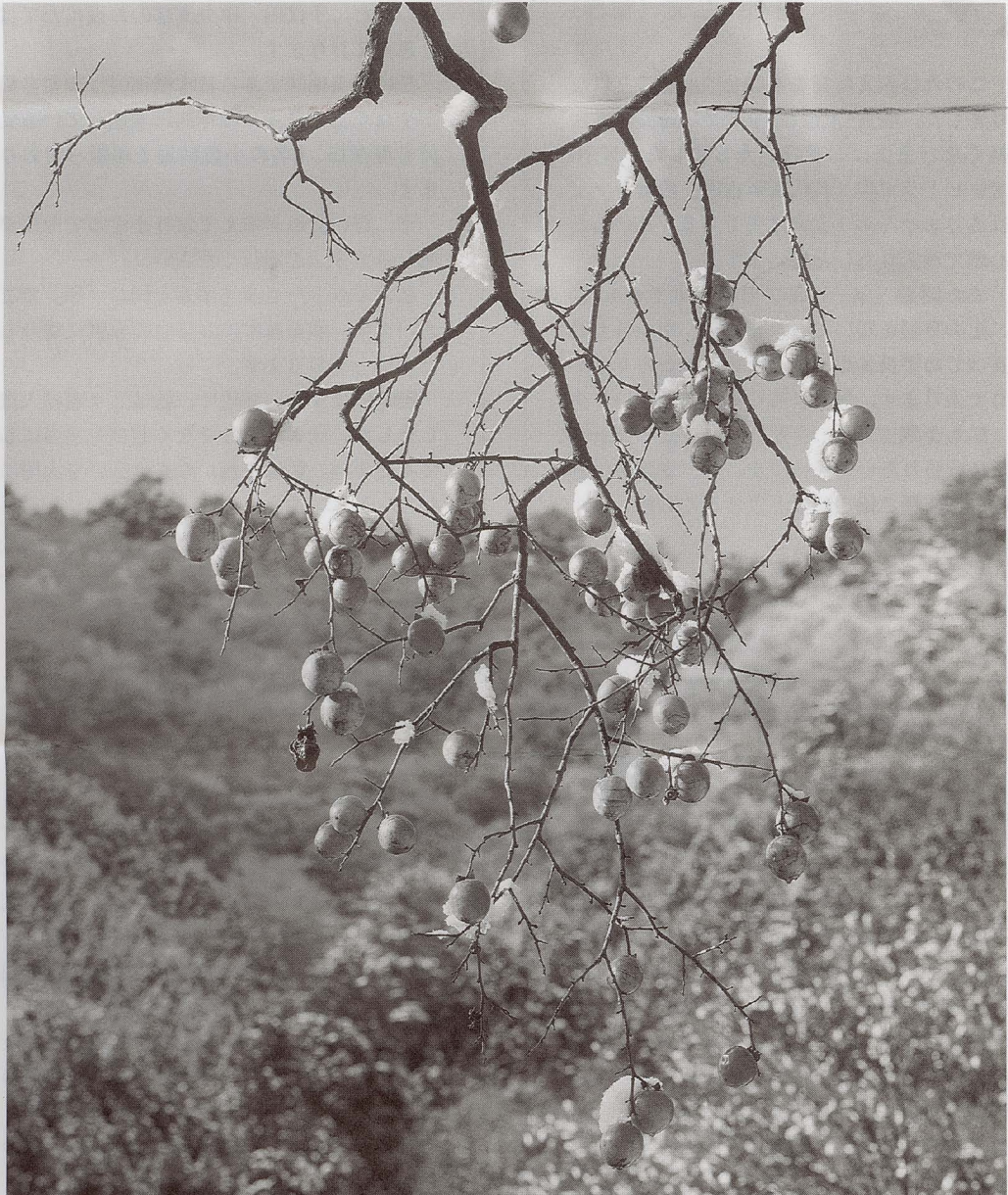


東京都社会保険労務士会 会報

千代田・中央支部

事務局 〒101 東京都千代田区神田小川町3-11 インペリアル御茶の水901
金網社会保険労務士事務所 ☎03(3291)4167 発行人 金網久夫



私たちが新しい副支部長です。

開 業 部 会



副支部長就任の ごあいさつ

柏木 弘文（総務）

このたび副支部長をを仰せつかることになりました。職責の重大さを十分に認識する余裕もないままにお受けいたしました。NHKテレビドラマの「八代将軍吉宗」のセリフではありませんが「吉宗は男である」といった心境で頑張りたいと思います。

また開業（第一）部会の責任者でもあり、二足の草鞋を履いておりますが、幸い各委員長はじめ委員各位はいずれも優れた方々ばかりであります。何卒よろしくご援助願います。

私も金綱支部長の手足となって支部発展のため頑張りたいと思いますので、支部会員皆様のご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



副支部長就任の ごあいさつ

橋本 敬司（厚生）

このたび、金綱支部長より委嘱を受け、麹町地区および厚生を担当する副支部長に就任いたしました。若輩の身ではありますが「聞くは一時の恥」と心に決め、諸先輩の貴重なご意見を拝聴しながら、これからの2年間支部のさまざまな事業を円滑に推進し、会員の皆様のお役に立てるよう支部長を補佐し、努力する所存ですので何卒ご支援、ご協力をお願いいたします。



副支部長就任の ごあいさつ

関口 武（研修）

このたび2期連続就任を仰せつかりました。お引き受けしたからには微力ながら新支部長のもとに千代田・中央支部のお役にたてばと思っております。

私の担当地区である日本橋地区は開業会員が少なく支部業務に積極的に参加している会員も現在15、6名の少数精鋭で頑張っております。

幸に若い会員が増えておりますので今後が楽しみです。ご期待ください。

私のモットーも前支部長と同じ「和」でございます。和を基本にして会の発展に寄与したく思っております。

趣味はゴルフ、油絵で、絵は2年連続入選しました。仕事ばかりでなく遊びも適当にしてください。私はこれからも出会いを大切にしたいと思います。



副支部長就任の ごあいさつ

渡辺 和洋（広報）

京橋地区の担当副支部長をお受けしてから3期5年目を迎えます。若輩者ではありますが、会員の皆様のお力添えにより何とか職責を果たしてまいりました。今期は引き続き広報委員会の配属ということで、支部会報の一層の充実を図るとともに、社会保険労務士制度のPRにも力を入れたいと思います。

また、本会から広報推進員の委嘱を受けたことから、支部活動の対外的なPR・他支部の動き等にも目を向けて行きたいと思います。

会員の皆様には、支部活動へのより一層の参加をお願いしてごあいさつといたします。

各副支部長からのごあいさつ

非 開 業 部 会



思いのままに

沢崎 昇 (総務)

日本で遅れているものは、「経営は5年、政治10年、官僚15年」という。

近年、わが国の経済も政治も社会も安全神話が崩壊してゆくのは誠に残念である。

現在、21世紀に向けての社会保障制度再構築の「勧告」「中間報告」等が花盛り、本制度の安全神話だけは崩したくない。

「すまじき（本当はせまじき）ものは宮仕え」は「菅原伝授手習鑑」の武部源蔵のセリフ。勤務社労士の宿命で士会への出席率では忸怩たる思い、任期いっぱいトルネード「野茂」の如く全力投球で当支部発展のため微力をつくしたい。

副支部長就任のごあいさつ

門馬 高德 (厚生)



東京都社労士会、当支部のことも、よくわからずのまま、今期、副支部長を仰せつかりました。諸先生方とも馴染みも薄いのでよろしくお願いします。

私も60歳代となり、現役引退後の生活で生かせる趣味は、と考えるようになりました。

いろいろあるなかで、好きなそばを自分で打ち、家族、友人に堪能してもらおうとそば打ち名人に挑戦中です。そばは、江戸っ子の好みと調和して、当時は、たくさんのそば屋があり、時代もの小説にも多く登場します。今風にいいますと立派な健康食です。

支部の活性化を目指して

あさか ひろき
浅香 博胡 (研修)



私は、今年度も副支部長と同時に第二部会長を仰せつかりました。

今、まさに人事破壊の時代といわれ、人事雇用環境は大変革期を迎えております。当支部は、現在会員約720名の大所帯であると同時に、550名近い二部会員がおります。この方々の中には、人事雇用制度の一層の能力開発を目指している方や将来開業を志している方々がおられると思います。このような二部会員の意志を汲み、微力ながら本会および支部の一層の発展と私たちの社会的地位の向上に努力したいと思います。

副支部長就任にあたって

石井 弘 (広報)



このたび図らずも副支部長という大役を仰せつかり身の引きしめる思いをしております。もとより私は浅学非才の身でしてその任ではありませんが、命ぜられた以上最善をつくしていきたいと思っております。

今、世の中は変革の時代といわれております。このときこそプロフェッショナルの活躍のときだと思います。社労士の専門知識を生かし、社労士業が大きく発展することを期待したいと思います。そのためには最大の支部であります当支部の発展のため努力してまいりたいと存じますので、よろしくご指導のほどお願い申し上げます。

開業部会だより

(9月12日電設健保会館)

〈例会報告〉

●総務委員会

(9月12日電設健保会館)

9月12日に開業部会を開催しました。午後2時から3時まで例会、その後4時45分まで研修会を実施しました。

例会は部会長挨拶につづいて新会員(初参加)紹介を行ない、今回は、3人の方が自己紹介をしてくださいました。

報告、連絡事項は、東京会、支部、同好会等の報告、行事、日程等が報告されました。

支部推薦の労働保険適用促進協力員や東京会への年金相談員の推薦者名の発表があり、その後質問や意見の交換をしました。

今回から情報交換の場として若干の時間をケーススタディにあて情報や疑問、問題等の意見コーナーを設けることにしました。

(平成7年度開業部会例会日程)

11月14日(火) 2月14日(水)

3月7日(木)

〈研修会〉

テーマ

高齢化問題と企業

今回は上記のテーマで、医療、年金、雇用、福祉の4分野についてシンポジウムを行いました。

第一報告者の藤原久嗣会員による基調報告に始まり、永島セツ会員の年金問題、森萩忠義会員のこ

れからの雇用、最後に米沢公一会員が福祉のあり方を取り上げ、その後質疑応答をまじえて活発な討論が行われました。

各報告者とも15分から20分という短い時間の中で、さまざまな問題点を指摘され、目前にせまった高齢化社会と企業のあり方について、示唆にとむ報告をしていただきました。

医療、年金、雇用、福祉とどれ一つとっても難しい問題が山積している現状を、あらためて認識させられた研修会となりました。

●スポットケース スタディ

(業務推進委員会)

今回の例会から、毎回、何項目か問題点を出しあって情報交換する、“スポットケーススタディ”を行うことになりました。

第一回目の今日は、柏木弘文開業部会長により“労働時間の繰り上げ”、“繰り下げ”について、わかりやすい事例に基づき解説がありました。

特異な事例や実務上の問題点がありましたら、事前あるいは例会当日でも結構ですので、ご意見をお寄せください。

●情報アラカルト

(業務推進委員会)

例会開催時には、いつも業務推進委員の永島セツ会員から、法改正や新しい通達その他の情報等について、資料提供と説明をしてい

ただいています。その都度重要なポイントも併せて指摘していただき、本当に感謝しております。

〈厚生委員会より〉

(厚生委員会)

7月21日に第1回厚生委員会を行い、親和会7年度会費を9月30日締め切りで請求することにし、あわせて未入会員に対しては、親和会加入案内を送付することを確認いたしました。9月12日の開業部会の折に、親和会会費の集金を行いました。未納入の会員の方は、お振り込みをよろしくお願い申し上げます。

また、10月上旬に第2回厚生委員会を開催し、年末にかけて開業部会会員相互の、よりいっそうの親睦を深められるようなイベントを企画したいと、考えております。大勢の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

社会保険事務所 長より感謝状！

算定相談コーナーに協力された会員に、社会保険事務所長より感謝状が贈呈されました。

神田社会保険事務所 7.9.22

秋葉 俊夫
高橋 美實子
恩田 和明

麹町社会保険事務所 7.9.21

小林 包美
高根 祐司
豊福 雅典

同好会だより

野球同好会 新人募集



千代田・中央支部野球同好会も、すでに設立から、四半世紀を超えようとしております。数ある同好会の中でも、由緒正しい伝統的な会と自負する次第です。ところが、昨今のサッカーブーム、

ゴルフその他のスポーツに押され、若年層の野球離れとともに、当会への新人の参加も、極めて少ない状況です。

が、しかし今年のプロ野球は、どうでしょう。優勝の最有力候補と目された巨人、西武に替わりセリーグでは、若きエース山部のヤクルト、パリーグでは、ご存じのイチローのオリックスとまた、海外に目を転じれば、低迷大リーグを救った「野茂」の素晴らしい活躍ぶりなど「野球」も近年にない盛り上がりを見せています。

何かと低迷の今日、当会に新鮮な空気「若手の参加」を願って止みません。

野球同好会マネージャー

新井功一

連絡先 03-3230-1751

ゴルフ同好会 入会のご案内

千代田・中央支部には古い歴史をもったゴルフ同好会があります。

最近、今ひとつ活発ではありませんが、年に2回ほど計画しております。

今年度も9月開催が諸種の事情で11月に延期されました。

初心者を中心とした集りで、女性大いに歓迎いたします。

入会はお電話で。

〈連絡先〉

○関口 武 TEL 3662-7701

日本橋会計事務所

中央区日本橋人形町2-26-8

サンマルコビル10F

○東京製本健保組合事務局（高橋）

TEL 3263-0931

千代田区九段南3-4-1

スキー同好会



現在、我がスキー同好会のメンバーは29名です。このなかには“スキーはやらない、やったことがない”という方もいます。

そのためもあり年間行事は年3回のスキー行と年2回のハイキングを行います。

今シーズンのスキー行は1月上越、2月浅間、3月北海道を予定しています。ハイキングは春は日帰り、秋は1、2泊で紅葉狩を中心に、今年は木曽駒ヶ岳に行きます。

一度もスキーに行ったことがない方でも我がスキー同好会の活動に興味のある方は一緒に楽しみましょう。

〈連絡先〉

○赤森伸子

TEL 3543-2069（銀座合同事務所）

地獄で仏



ペナン島ジョージタウンの
スーパーマーケットで
広報委員 長森 敏泰

少し前のことになりますが、6月上旬、恒例の事務所旅行に出掛けるため、旅行客でごった返す成田空港に1人の遅刻者もなく全員集合、我々を乗せたマレーシア航空のジャンボ機は定刻の11時に台北に向け飛び立った。変りばえのしない機内食を平らげビールを飲んでいるうちに台北に到着、現地時間で午後1時半をちょっと回ったところである。

1時間の待ち時間を空港内の免税店を冷やかし、待合室に戻ってみると様子がちょっとおかしい。窓越しに我々の乗って来た飛行機を見ると最前部のドアがない。係員の説明がありドア故障のため出発が多少遅れるとのことである。成田での元氣は消え失せ不安な顔で待つこと3時間、ようやくクアラルンプールに向けて飛び立った。

このままいけばクアラで乗り継ぐペナン行きの時間に間に合わないではないか。中国系のパーサーに聞くと台北から電話をしたから大丈夫とのこと。一同ぼっ

として機内でくつろいだ。クアラルンプール空港に飛行機が着陸した直後、小型機が1機離陸して行くのではない、まさかペナン行きではあるまいなどと話合いながら乗り継ぎカウンターに急いだ。カウンターに着くと係員が大きな声でペナン、ペナンと怒鳴っているではないか、一抹の不安がよぎったが彼の後についていく。

案内された部屋には、4～50人ほどの人が集まっていた。語学の達者な係員が悪びれた様子もなくマレー語、英語、北京語で「今日はペナンに行けません」という。なかには凄い剣幕で詰め寄る人もいたが全く動じた様子もなく、「飛行機がありません。明朝7時に臨時便を出します。これからホテルに案内しますから30分ほどここで待ってください」といって退室していった。

荷物がなければ化粧も落せないと動揺する職員をなだめつつ、ひょっと後を見ると60代半ばの夫婦が不安な顔でキョロキョロしている。こちらから「ペナンに行かれるんですか？」と聞いた途端、ご婦人の方が「オトサン、この人日本人だわ」、続いてご主人の方が一体どうしたんですかと聞く。説明するとびっくりした2人、「この人見失ったら乞食でもせねば」とついて来た。聞けば生まれて初めての海外旅行で函館から来たとのこと。ひょんなことで2人増えた我々一行は、翌朝ペナンへと旅行を続けた。

帰国してから丁重な礼状をいただいた。「あのときの貴殿は、まさに地獄で仏でした。さらにツアーでは行けないところも案内していただき……」。50歳を過ぎてはじめて人様に「仏」といわれ恐縮している。

平成7年度算定相談コーナーを開催しました

本年度も、各社会保険事務所に相談コーナーが開設されました。

算定基礎届に関する相談や指導業務に協力しましたので、ここに実施結果を報告いたします。

期間 平成7年8月1日～8月10日・8日間

地区 神田、麹町、日本橋、京橋
延動員数 62人

延日数 62日

指導・相談事業所数 225

担当会員名（※は非開業会員）

神田社会保険事務所

森萩 忠義、山根 松夫、安田 恵

子、金綱 久夫、滝口 修一、高橋 美實子、吉田 和子、遠藤 元基、隈元 巖、柏木 弘文、町口政二三、※早坂 高明、恩田 和明、秋葉 俊夫

日本橋社会保険事務所

山崎 雅也、飯田 恒二、真許 隆弘、上野 雄三、原田 利雄、黒田 美江、佐々木俊世、堂馬 勇、鈴木 義一、石山 幸子、吉野 俊雄、寺田美津司、桐生和喜男、三沢 卓夫、関口 武、吉本伸太郎

京橋社会保険事務所

渡辺 和洋、岩崎 寛水、富田 秀

子、府川 洋輔、赤松ハルミ、勝本 京子、藤波 要子、石川 英豊、石井 温隆、新崎喜代子、飛澤 孝治、小川 達美、松林 清雄、河合 晃司、吉瀬 君江、村上 秋子

麹町社会保険事務所

北野 茂、大槻 哲也、段下 正志、半沢 公一、橋本 敬司、桑原 良治、小林 幸雄、小林 包美、豊福 雅典、長森 敏泰、高根 祐司、森 俊介、清野ヒロミ、本間 邦弘、新井 功一、加藤 恒男

委 員 会 報 告

諸会議報告

第2回正副支部長・委員長会議
平成7年6月7日（水）

電設健保会館

報告事項

- 1) 東京都社会保険労務士会諸会議の結果について
- 2) 部会ならびに委員会活動について
- 3) その他

協議事項

- 1) 支部例会の運営
- 2) 研修会の運営
- 3) 前支部長の歓送会の運営について
- 4) その他

第3回正副支部長・委員長会議
平成7年7月5日（水）

電設健保会館

報告事項

- 1) 東京都社会保険労務士会諸会議の結果について
- 2) 部会ならびに委員会活動について
- 3) 前支部長の歓送会開催結果について
- 4) その他

協議事項

- 1) 第2回例会ならびに研修会について
- 2) 四社会保険事務所適用第一課長との懇談会について
- 3) その他

第4回正副支部長・委員長会議
ならびに第2回幹事・監査会議
平成7年9月6日（水）

電設健保会館

報告事項

- 1) 東京都社会保険労務士会諸会議の結果について
- 2) 部会ならびに委員会活動について

3) 四社会保険事務所適用第一課長との懇談会開催結果について

4) その他

協議事項

- 1) 第3回例会ならびに研修会について
- 2) 研修旅行の件について
- 3) その他

例会・研修会報告

第1回

日時 平成7年6月7日（水）

場所 電設健保会館

出席者 66名

テーマ 「地球色の日焼け」国際協力の現場から

講師 元海外青年協力隊員 熊谷春美氏

第2回

日時 平成7年7月5日（水）

場所 電設健保会館

出席者 106名

テーマ 平成7年度算定基礎届の手続きについて

講師 日本橋社会保険事務所 適用第一課長 池田 康氏

新会員の紹介

入会年月日	氏 名	地 区	形 態
H7. 6. 1	谷田部精康	神 田	非開業
"	迫田 勝郎	日本橋	"
"	二川 淳二	"	"
H7. 7. 1	府川 芳枝	京 橋	開 業
"	石上 恒	神 田	非開業
"	影山 正伸	"	"
"	菅野 孝信	"	"
"	中村 恭章	"	"
"	木村 亮治	麹 町	"
"	高橋 利之	"	"
"	別所 裕子	"	"
"	吉岡 正彦	"	"
"	坂村 俊	日本橋	"
"	巻口 美幸	京 橋	"
H7. 8. 1	大畑 雅弘	麹 町	開 業
"	竹本三知子	"	非開業
"	小川 達雄	"	"
"	佐藤 一生	日本橋	"
"	木村 清美	京 橋	"
"	波田野匡章	"	"

第3回

日時 平成7年9月6日（水）

場所 電設健保会館

出席者 113名

テーマ 改正された厚生年金法

講師 京橋社会保険事務所 適用・医療給付業務次長 萩原 光男氏

労働保険指導員に感謝状が 贈呈されました

平成7年9月5日、中央労働基準監督署長より労働保険指導員に局長・署長感謝状が交付されました。受賞された方は、以下のとおりです。

豊岡 来実 （麹町〃）
町口政二三 （神田〃）

署長感謝状

滝口 修一 （神田地区）
森 俊介 （麹町〃）
矢島カツエ （神田〃）

局長感謝状

20年 大槻 哲也 （麹町地区）
10年 吉瀬 君江 （京橋地区）
國岡 喜久 （麹町〃）

